

第48回(平成29年度)
日本看護学会—看護管理—学術集会 企画

平成29年10月12日(木)・13日(金)

北海道/札幌コンベンションセンター・札幌市産業振興センター

メインテーマ

変化をみかたに！
～地域包括ケアシステムを支えるマネジメント～

基調講演

医療制度改革の流れをキャッチアップ!! ～マネジメントに期待されるもの～

10月12日(木)

10:00～11:00

2025年に向けてさまざまな社会保障制度改革が進んでいます。特に医療・介護については、病床の機能分化、在宅医療の推進、地域包括ケアシステムの構築など超高齢多死社会を見据えたサービス提供体制の変革時期にあり、さらに2018年には各報酬の同時改定が予定されています。このような時代背景を踏まえ、看護職を取り巻く社会と制度の変化について再確認するとともに、「看護職はどうあるべきか?」、「看護管理者に期待される看護マネジメントのあり方とは?」など、その将来像を考える機会とします。

福井トシ子(日本看護協会会長)
座長:良村貞子(北海道大学名誉教授)

特別講演Ⅰ

地域医療構想～北海道の取り組みと課題～

10月12日(木)

11:10～12:00

地域医療構想は、2025年の医療需要を推定し、それに見合う医療供給体制を都道府県が主体となって策定する将来ビジョンです。看護管理者は、地域の医療構想を理解し自身の所属する医療機関のあり方を考える必要があります。そこで、北海道の地域医療構想を題材として、地域の特徴と課題、その取り組みについて、行政の立場から講演をいただき、看護管理者が地域医療構想についての理解を深める機会とします。

小川善之(北海道保健福祉部地域医療推進局地域医療課課長)
座長:荒木美枝(北海道看護協会専務理事)

特別講演Ⅱ

働くアリと働かないアリの“ありよう”からみる個性と組織の存続

10月13日(金)

9:00～10:20

進化生物学者である講師は、長年にわたりアリやハチなど昆虫の生態について研究し、「働かないアリに意義がある」などの著書があります。「働かないアリの意義とは何か?」社会性昆虫と呼ばれるアリの組織活動や組織の存続などについてご講演いただき、個性が集まる人間社会を重ね見ることで、組織構成員の個性を活かすこと、ダイバーシティの意義と長期的視野で組織存続を考える視点を学ぶ機会とします。

長谷川英祐(北海道大学大学院農学研究院准教授)
座長:上田順子(北海道看護協会 会長)

第48回(平成29年度) 日本看護学会—看護管理—学術集会 企画

シンポジウムⅠ

地域包括ケアシステムを支えるマネジメント
～多職種連携における専門看護師・認定看護師・特定看護師の活用～

10月12日(木)

13:25～15:15

専門看護師や認定看護師の育成が進み、2015年度からは特定行為研修修了看護師も誕生しています。これらの方々がスペシャリストとして活躍し、医療機関内に限らず、在宅なども含め地域全体に貢献することが期待されます。地域包括ケアシステムの推進に向け連携・協働の重要性が高まっている昨今、多職種連携における専門看護師・認定看護師・特定看護師の活動から、マネジメントの実際や看護管理者としてこれらのスペシャリストをどう育成し活用していくのかを考えます。

宮本千恵美(順天堂大学医学部附属順天堂医院 在宅看護専門看護師)
藤田愛(北須磨訪問看護・リハビリセンター 所長)
日野岡蘭子(旭川医科大学病院看護師長 皮膚・排泄ケア認定看護師、特定看護師)
佐藤真理(恵み野病院看護部長)
座長:原口真紀子(旭川医科大学病院副院長・看護部長 認定看護管理者)
洪愛子(神戸女子大学健康福祉学部教授)

シンポジウムⅡ

全世代を支援する地域包括ケアシステムのマネジメントの実際

10月13日(金)

10:30～12:10

高齢者の支援に限らず、小児(NICUと地域の連携)、精神障がい者、在宅での看取りなど各分野で行われている看護職の実践から、看護職が対象者の生活を基盤とし、保健・医療・福祉・その他の関係者との間でコーディネート力を発揮する実際を学び医療機関から地域に視野を広げて、「地域包括ケアシステム」を推進するため看護管理者自身の役割拡大について考えます。

藤田麗子(NPO法人縁代表理事、訪問看護ステーション縁所長)
林恵子(鹿児島市立病院看護部長 認定看護管理者)
南輝美(訪問看護ステーションえがお所長)
石川ひろみ(広域紋別病院副院長・看護部長 認定看護管理者)
座長:樋口春美(前手稲深仁会病院副院長・深仁会看護統括部長 認定看護管理者)
中板育美(日本看護協会常任理事)

シンポジウムⅢ

看護師のクリニカルリーダー(日本看護協会版)とアドバンス助産師
～活用の実際～

10月13日(金)

14:10～15:40

日本看護協会では、助産師のクリニカルリーダーに続き、領域や働く場にとらわれず活用可能な標準化された「看護師のクリニカルリーダー(日本看護協会版)」を開発しました。ここでは、助産師のクリニカルリーダーとその認証制度および看護師のクリニカルリーダー(日本看護協会版)の活用について先駆的事例から実際を学び、今後、どのように人材育成等に活かしていくのかを考えます。

松本淳子(医療法人社団栄宏会オリブ小野訪問看護ステーション管理者 認定看護管理者)
勝見真澄(市立札幌病院看護部長 認定看護管理者)
平岡 翠(名古屋市立大学病院副院長兼務看護部長)
座長:萩原直美(札幌医科大学附属病院副院長・看護部長 認定看護管理者)
渋谷美香(日本看護協会教育研究部 部長)

第48回(平成29年度) 日本看護学会—看護管理—学術集会 企画

交流集会Ⅰ

「病院で働く看護職の賃金のあり方」を現場で活用する
～個々の看護職の能力・役割・専門性を評価する～

10月12日(木)

15:25～16:25

看護職の働き方やキャリアパスが多様化する中で、どのように職員のやる気を引き出し生産性を高めるかは、医療の質向上や病院経営にとって重要な課題です。人口構造が変化し看護職員の人材確保が困難になる中、働きやすい職場づくりと安定的な人材確保に向け、賃金処遇のあり方を広い視野で考える機会とします。

吉村浩美(総合病院聖隷三方原病院総看護部長 認定看護管理者)
櫛引久丸(北海道済生会小樽病院 院長補佐・事務部長)
座長:熊谷雅美(日本看護協会常任理事)

交流集会Ⅱ

「医療事故調査制度」における看護管理者の役割

10月13日(金)

11:00～12:00

「医療事故調査制度」の目的は、医療事故の原因究明に基づいて再発防止を図ることであり、全ての病院、診療所、助産所が対象となっています。看護職は24時間365日看護を提供し、医療安全管理者として活動することも多いため、「この制度をどのように活用することで、医療事故を防止し、医療安全につなげる文化を醸成することにつながるのか」など制度の趣旨を振りかえるとともに、医療安全に取り組むための看護管理者の役割を考える機会とします。

加藤久美子(札幌厚生病院看護部長 認定看護管理者)
森田知子(杏林大学医学部付属病院看護師長)
座長:福井トシ子(日本看護協会会長)

交流集会Ⅲ

病棟マネジメントに活かすDiNQLの輪

10月13日(金)

13:30～14:30

日本看護協会では、2012年度から「労働と看護の質の向上のためのデータベース(DiNQL)事業」に取り組んでいます。DiNQL事業の参加病院が様々な成果をあげていることから、データを活用した病棟マネジメントについて学び、情報交換する機会とします。

九嶋圭子(函館五稜郭病院看護部長 認定看護管理者)
倉内綾子(滝川市立病院看護部主幹)
座長:川本利恵子(日本看護協会常任理事)

アクセス

1. 会場までのアクセス図・所要時間

メイン会場： 札幌コンベンションセンター
住所： 北海道札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1



◆ 最寄りの駅からのアクセス

○ 地下鉄をご利用の場合

札幌市営地下鉄 東西線 東札幌駅より徒歩8分

＜札幌駅，大通方面から地下鉄でお越しの方＞

- ・地下鉄 さっぽろ駅より南北線に乘車。大通駅で一度下車し、東西線に乗り換え、東札幌駅で下車。
(所要時間約15分。料金250円)

＜新札幌方面から地下鉄でお越しの方＞

- ・地下鉄 新さっぽろ駅より東西線に乘車。東札幌駅で下車。(所要時間約13分。料金290円)

○ JRバスをご利用の場合

JR札幌駅バスターミナルとJR新札幌駅バスターミナル間を走行しているJRバス(系統番号:1もしくは1-3)にご乗車ください。

系統番号 1 については、JRバス停「中央1条1丁目」で下車。

系統番号 1-3 については、JRバス停「札幌コンベンションセンター」で下車。

※発車時刻、乗車場所については、ジェイ・アール北海道バスの公式サイト「路線図・時刻表」でご確認ください。

◆ 新千歳空港からのアクセス

○ 鉄道(JR)をご利用の場合

<新千歳空港より札幌駅経由>

- ・JR新千歳空港駅より快速エアポートに乗車。JR札幌駅下車。(所要時間36分。料金1,070円)
- JR札幌駅からは「最寄りの駅からのアクセス」をご参照ください。

<新千歳空港より新札幌駅経由>

- ・JR新札幌駅からは「最寄りの駅からのアクセス」をご参照ください。
- JR新札幌駅からは「最寄りの駅からのアクセス」をご参照ください。

○ 空港連絡バスをご利用の場合

<新千歳空港より地下鉄 大谷地駅経由>

- ・北海道中央バス・北都交通の連絡バス(大谷地行)に乗車。地下鉄 大谷地駅で下車。
(所要時間約40分。料金930円)

地下鉄 大谷地駅より東西線に乗車。東札幌駅で下車。(所要時間10分。料金250円)

※発車時刻、乗車場所については、新千歳空港ターミナルビルの公式サイト「交通・アクセス」をご覧ください。

◆ お車でお越しの方

札幌コンベンションセンター、札幌市産業振興センターにはそれぞれ有料の駐車場があります。

(料金:普通乗用車 最初の2時間200円、以降30分につき100円)

会場周辺は駐車禁止となっていますので、必ず有料駐車場を利用し、路上駐車はご遠慮ください。

◆ タクシーご利用の方

・札幌駅から約15～20分。1,800円程度。

・新札幌駅から約20～25分。3,000円程度。

※所要時間、料金は、交通事情により変わります。